

むらやま若者よい！よい！通信 vol.3

村山地域全体で県内定着・回帰に向けた機運の醸成を図るために設置された「オールむらやま若者定着推進会議」を構成する村山総合支庁と関係団体・機関等 41 団体の取組みをお知らせする通信です。

若手社員
向け

コミュニケーションカアップセミナー

2月5日（水）、村山地域の若手社員 21 名が参加し、他社の同世代の社員との語らいを通して、職場でのストレスの対処法やコミュニケーション力向上のポイントを学び、仕事に対するモチベーションアップと離職防止を目的としたセミナーを「緑の迎賓館アンジェリーナ（天童市）」で開催しました。

若手社員は仕事には慣れてくる一方で、職場での人間関係や自分のキャリアに悩みを感じる時期でもあります。参加者は、6グループに分かれ、「業務を1人で計画的にこなせるようになった」など仕事で順調なことを発表し、そのあとは「先輩社員との距離感がわからない」といった、最近悩んでいることを発表し、「それはコミュニケーションを大切にしているからこそその悩みだ」などお互いにリフレーミングを生かしたアドバイスをを行い、コミュニケーションを深めました。



参加者一同で
記念撮影

参加者にお聞きしました。
あなたにとって「仕事」とは？

★リフレーミングとは

今までと違った見方をすることで、気分や気持ちを変えること
例) 人の意見に左右される ⇒ 人の意見を尊重できる
経験が少ない ⇒ 新しい発想ができる

★事実はひとつだが、リフレーミングにより前向きな言葉に置きかえることで、笑顔が増えていく。

★最初からコミュニケーションに自信を持っている人は少ない。
相手の良い所を意識して見つけ、良い所（自分の想い）を相手に伝えることが大事。



講師： Present Time
代表 塩野 貴美 氏

- 誰かの役にたてること
- 人生の価値を実現
- 社会貢献
- プライベートをより良くするための作業
- 社会とのつながり

《主な感想（参加者アンケートより）》

- 他人の良い所は意識して見つけることが大事だと感じた。また良いところを伝えることも大事ですね。
- 悩みや思いを誰かに伝えることの大切さを学んだ。
- 社外の方との交流がとても興味深かった。



△△オールむらやま若者定着推進会議 構成団体の取組み△△

【北村山地域連携推進研究会】

北村山企業探求セミナー（会場：村山産業高校）（1月23日実施）

進路決定前の高校1年生を対象に、地元企業の魅力や就業環境の魅力等を伝え、若者の地元定着や進学後の地元回帰促進を図ることを目的としたセミナーが村山産業高校で開催されました。このセミナーは、北村山の3市1町及び村山総合支庁（北村山総務課連携支援室）で構成する北村山地域連携推進研究会と村山市金融協会の共催で行ったものです。

生徒たちは学科ごとに企業ブースを訪問し、仕事の内容などについて説明を聞きました。生徒からは、「地元企業の名前は知っていたけど仕事の内容まで知らなかったのでいい機会になった」「県外でなくとも、魅力や興味のある企業は様々あると分かった」等の声があり、地元企業への理解を深めました。



熱心にメモをとり説明を聞いていました

【ハローワークさがえ】

ハローワークさがえ管内初の“ユースエール認定企業”誕生「株式会社 壺」

ユースエール認定企業とは、若者の採用・育成に積極的かつ雇用管理の状況などが優良であると国が認定した中小企業のことです。現在、村山管内の5事業が認定されています。

このたび、ハローワークさがえ管内では初めてとなる、(株)壺(いち)が認定を受けました(2月10日付)。

ユースエール認定企業は、前事業年度の正社員の月平均所定外労働時間が20時間以下で、かつ、月平均の法定時間外労働60時間以上の正社員がゼロ、加えて、有給休暇の取得率も高いなど、安心して働ける環境が整っていることが魅力です。

認定を受けた(株)壺は、介護保険の事業を行っており、介護認定を受けた高齢者の通所介護事業及び自宅での生活を支援する相談事業を行っています。

ハローワークさがえでは、企業の情報発信を後押しすることなどにより、企業が求める人材の円滑な採用を支援し、若者とのマッチング向上を図っています。



ユースエール企業の認定証が交付されました

◆◆「地域産業理解促進事業」を実施しました◆◆

大学等の進学をめざす高校生を対象に、地域の企業・就業環境の魅力を伝えるセミナーや交流会を開催しました。この事業は、平成30年度から行っており、村山地域では、山形東、山形西、山形南、寒河江、東桜学館の5校を対象として、それぞれ工夫を凝らした内容で行われているものです。

今年度は、企業見学バスツアーや地域の産業・企業の特徴を知るセミナー、地域で活躍する先輩と生徒の意見交換やグループワークなど、多彩な内容で実施されました。

来年度は、今年度実施の5校に私立の2校を追加し、実施する予定です。

山形東高2年生が県内12の企業・研究機関を訪問しました。世界的競争力を持つ企業があることなどを学び、「郷土やまがた」の良さや魅力を発見することができたようでした。



山形西高でのグループワークの様子



山形東高の企業見学バスツアー

※3月11日に予定しておりました「オールむらやま若者定着推進会議（対象：構成42団体）」は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う会議等の自粛のため中止となりました。ご了承くださいませようお願い致します。

発行：令和2年3月

【この情報紙に関する問い合わせ】

山形市鉄砲町2-19-68

山形県村山総合支庁地域産業経済課

TEL：023-621-8443